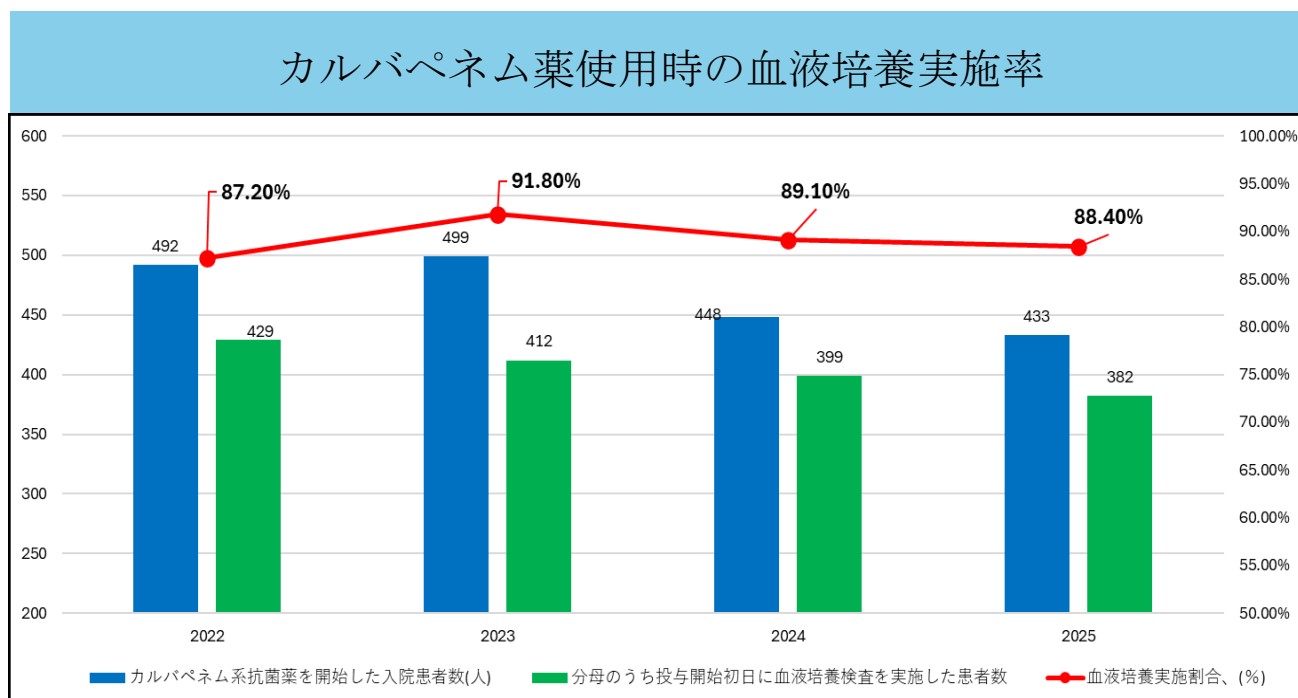


9. カルバペネム薬使用時の血液培養実施率



➤ 指標の説明

カルバペネム系抗菌薬は、多くの種類の細菌に効果のある抗菌薬です。ただし、必要以上に使用すると薬が効きにくい細菌が増える原因となるため、適切に使用することが重要です。そのためには、原因となる菌を調べることが大切であり、そのために血液培養検査を行います。

➤ 定義

本指標は、カルバペネム系抗菌薬を開始する際に、血液培養検査が適切に実施されている割合を評価する指標です。

測定方法：血液培養実施率（％）＝（分子／分母）×100

分子：分母のうち、カルバペネム系抗菌薬を投与する初日に血液培養検査を実施した患者数（人）

分母：カルバペネム系抗菌薬を開始した入院患者数（人）

➤ 評価

当院の実施率は、2022年以降いずれの年も87.2%以上を維持しており、継続して高い実施率が保たれています。今後も血液培養検査の適切な実施を継続し、より適切な抗菌薬使用につなげていくことが重要です。